

伝える

第7回山形大学
高校生朗読コンクール

走れメロス

群読劇出演者



磯部 勉



大西 多摩恵

群読隊

山形の子どもたち・一般市民・
山形大学生 約35名
(photo: 江森康之)

群読劇

走れメロス

日時

平成26年9月7日(日)

13:00開場 13:30開演
(終演予定17:00)

会場

山形市中央公民館
多目的ホール
(山形市七日町一丁目2番39号
アズ七日町6階)

入場方法

ご入場には、**入場券**が必要です。
※入場券のお申込は裏面をご覧ください。
受付開始: 平成26年7月1日(火)

申込・問合せ先

国立大学法人 山形大学
エンロールメント・マネジメント部 社会連携課

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12
TEL 023-628-4016

※電話によるお問い合わせは
平日9:00~17:00にお願いします。

300名様
無料招待

主催: 国立大学法人 山形大学

山形大学特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯に」

ともしび

【タイムスケジュール】

- 13:30 第一部 第7回山形大学高校生朗読コンクール ~童話集『注文の多い料理店』収録作品~
15:00ごろ 第二部 群読劇「走れメロス」
16:30ごろ 第三部 コンクール結果発表・表彰式

【入場券申込み方法】 300名を無料で招待します。先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。

※入場券は、以下のいずれかの方法でお申し込み下さい。

○インターネットによる申込み (7月1日午前9時より受付開始)

入場券申込みホームページ <http://embml.kj.yamagata-u.ac.jp/tomosibi/>
にアクセスし、必要事項をご入力下さい。折り返し入場券(申込み完了メール)が届きます。
当日会場受付でメールのプリントアウトか、あるいはメール画面をお示し下さい。

申込みHP
(QRコード)



○往復ハガキによる申込み (7月1日到着分より受け付け)

往復ハガキに〈代表者氏名〉〈郵便番号・住所〉〈電話番号〉〈入場希望者氏名(代表者含め3名まで)〉
をご記入の上お申し込み下さい。後日、返信用ハガキに入場券を印刷してお送りします。

※個人情報については、受付、入場券発送のみに利用いたします。

【朗読コンクール・群読劇について】

山形大学高校生朗読コンクールは東北出身の作家の文章・東北を描いた作品を課題として取り上げ、将来の東北を担う若い世代の才能を発掘します。予選を通過した高校生たちが、岩手県出身の作家宮沢賢治の童話集『注文の多い料理店』収録作品を朗読します。また、青森県出身の作家太宰治の代表作の一つ「走れメロス」の群読劇では、演出に酒田市出身の佐藤正文さん、出演者として磯部勉さん・大西多摩恵さんをお招きし、山形の子どもたち、一般市民の皆さま、山形大学生およそ35名と共に舞台を作り上げます。

【出演者プロフィール】

磯部 勉(いそべ・つとむ)

桐朋学園大学短期大学部を卒業後、劇団俳優座に入団。シェイクスピア作品を中心に多くの舞台に出演。俳優座以外にも清水邦夫氏の木冬社や蜷川幸雄氏などの作品に参加。中島貞夫監督の映画『さらば、わが友 実録大物死刑囚たち』(1980年公開)で主人公の死刑囚役を演じる。また今年の『軍師勘兵衛』をはじめNHK大河ドラマに多数出演。外国映画の吹替えではハリソン・フォードやメル・ギブソンなどを担当。アニメの吹替え、ナレーションなども多数。

大西 多摩恵(おおにし・たまえ)

仲代達矢氏の主宰する無名塾に1期生として入塾。『肝っ玉おつ母と子供たち』『リチャード三世』などに出演。2000年の退団まで23年間在籍する。永井愛主宰の二兎社で『時の物置』『兄帰る』や、こまつ座『頭痛肩こり樋口一葉』、劇団東京ヴォードヴィルショー『無頼の女房』、宮本亜門演出『金閣寺』など多くの作品に出演。『龍馬伝』(NHK)『相棒10』(EX系)などテレビドラマでも活躍。NHKの海外ドラマシリーズ『ダメージ』では主演のグレン・クロウズの声を担当。

【演出・出演】 佐藤 正文(さとう・まさふみ)



俳優・演技トレーナー。日本大学芸術学部演劇科非常勤講師(演技実習担当)。酒田市生まれ。酒田東高等学校、桐朋学園大学演劇専攻科卒業。劇団俳優座を経て安部公房スタジオ創立に参加。のちフリー。1979年『仔象は死んだ』に出演、米国5都市を巡演。俳優座 劇場プロデュース、無名塾、地人会などの公演に多数出演。1996年コロンビア大学で開催された安部公房シンポジウムにおいて、演技術・安部公房システムを紹介。1997年シンポジウム・安部公房『演劇の仕事』及びワークショップ『安部システム』を旧メンバーとともに主催。私塾A.T.ラボ (1985年創立)を主宰。2004年ギィ・フォワシイ演劇コンクールに於いて演出した『ストレス解消センター行き』が最優秀賞を、2006年には『救急車』が優秀賞を、2013年には『ストレス解消センター行き』で再び最優秀賞を受賞。スターダスト・プロモーション、avex等の芸能プロダクションで、演技レッスン担当、多数のスタータレントを育てる。名古屋など地方都市でのワークショップを精力的に行う。